東南村山おいとうではいる。

第6号 中干し 編

発行:令和6年6月24日

村山総合支庁農業技術普及課

(TEL: 023-621-8295)

今後も高温の予報です!根の活力を高める管理を!! 地域全体に用水が行き渡るように、気象条件や稲の生育に 合わせた水管理を徹底しましょう。

生育状況(6/20 現在、村山農業技術普及課生育診断圃)

- ・6 月中旬の好天により生育が回復し、茎数・葉数は、平年を上回っています。
- 一方で、移植が遅れた圃場では、茎数が不足している状況が見られます。

【表1 生育診断圃の調査結果 6/20 現在】

品種	年 次	草丈	茎数	葉数	葉色
(地域)	+ 八	(cm)	(本/㎡)	(枚)	(SPAD)
はえぬき (山形市羽黒堂)	本 年	35.9	395	8.1	41.2
	平 年	33.5	394	7.9	42.6
	平年比	107	100	0.2	-1.4
つや姫 (山形市南石関)	本 年	35.5	498	8.1	40.6
	平 年	34.4	371	7.7	40.3
	平年比	103	134	0.4	0.3
雪若丸 (山形市羽黒堂)	本 年	30.1	409	8.1	43.1
	平 年	29.6	359	7.7	43.1
	平年比	102	114	0.4	0.0

有効茎数が確保された場合

- ・直ちに作溝・中干しを行って生育をコントロールし、穂肥がしっかり行える稲姿に仕上げましょう。
- ・基本的な中干しは、**圃場に小ヒビが入る程度**が目安です。圃場の生育量に合わせて、中干しの強度 (乾き具合)を調節しましょう。

【表 2 中干し開始の茎数目安(本/株)】

植込株数	つや姫	雪若丸	はえぬき
70株/坪植え	19本程度	26本程度	21本程度
60株/坪植え	22本程度	29本程度	24本程度

中干し後の作溝をした圃場

【作溝の効果】

- ・圃場停滞水を速やかに排水し、「中干し」の効果を高める。
- ・効率よく圃場に水を行き渡らせることができるようになるため、登熟期の水管理が容易に。

【中干しの効果】

・無効分げつの抑制、根の健全化、受光態勢の良化が図られる。

中干し後の水管理

- ・中干し後は、足跡に水がたまる程度まで走り水を行い、
- 徐々に間断灌水に移行します。
- ・農業用水を地域内で有効に活用するため、適期・適正な灌水に努めましょう。



飽水管理の様子

茎数が不足している場合

- ・6 月中は引き続き水深 2~3cm の浅水管理として日中は止水し、茎数確保に努めましょう。
- ・土壌の異常還元(ワキ)による**茎数不足**や葉色低下が見られる場合は直ちに夜間落水や田干し(2~3日)を行い、6月中に有効茎数を確保しましょう。
- ・穂肥前には中干しを終了できるよう、遅くとも 7 月に入ったら中干しに入りましょう。

いもち病対策

- ・取置き苗では、例年より早く、いもち病の発生が確認されています。 感染が拡大する前に**直ちに処分**しましょう。
- ・圃場をよく観察し、葉いもちの早期発見・早期防除を徹底しましょう。

斑点米カメムシ類対策

- ・斑点米カメムシ類の発生量は、平年より「多い」状況です (県病害虫防除所発生予察情報)。
- ・畦畔や農道の草刈りを地域ぐるみで行い、地域全体の斑点米カメムシ類の生息密度低下に努めましょう。
- ・斑点米カメムシ類は、**水田内の「ノビエ類」や「ホタルイ」**で 繁殖するため、**残草対策を徹底**しましょう!



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソミドリカスミカメ

~STOP 農作業事故~

農作業中の転落・転倒事故を防ぎましょう。 熱中症に要注意!作業中はこまめに水分補給と休憩を 取りましょう。 管内の稲作情報を LINEに掲載しています!

QR コードを読み込んで、 グループ登録をして下さい。

